

◆ 社会人大学院とは

仕事をしながら大学院生として大学で学び、また研究を行って、修士もしくは博士の学位をとる仕組みです。幅広い分野で活躍している社会人の方々の知識や経験、能力を、大学院の専門教育によってさらに学術的に磨き上げ、キャリアアップへ活かすことができます。

社会人博士前期課程は、社会変化に対応できる質の高い高度な専門家を養成するもので、主に学部を卒業して学士取得後2年以上経過した方が対象となり、2年間の前期課程での学びを通じて修士の学位を取得できます。また、社会人博士後期課程は、専門領域において高度で卓越した研究力を有する研究者の育成を目指すもので、主に博士前期課程を修了した方が対象となり、3年間の課程で博士号の取得を目指します。なお、修士の学位がなくても、同等以上の学力があると認められた方は対象になります。

◆ 日常業務との両立が可能です！

大学院の特別研究は、指導教員と日程調整した上で行われるため、日常業務と両立することができます。また、一部の授業については、社会人大学院生用に夕方遅い時間や土曜日に一部の授業を設置するなど、受講の便宜を図っています。

◆ このような方にお勧めです！

研究・開発あるいは技術的な仕事に携わっている方々、特に、海外業務を志す方々、研究業務に従事していて研究者として磨きをかけたいと考えている方々には、特に勧めたいと考えています。また、チームリーダーの方で、部下の専門性を高めチームの研究・開発力を向上させようと考えている方も、是非、ご相談ください。

社会での知識や経験を 活かしてキャリアアップを！

本研究科では、他大学に先駆けて、1984年に社会人のための大学院入学試験を導入しました。大学院の特別研究は、指導教員と日程調整した上で行われるため、日常業務と両立することができます。

広い分野で活躍している社会人の方々の知識や経験、能力を、大学院の専門教育によってさらに学術的に磨き上げ、自らのキャリアアップへと活かしていくような意欲的な社会人学生を求めています。

● 博士前期課程(2年)

社会変化に対応できる質の高い高度な専門家を養成する課程

● 博士後期課程(3年)

専門領域において高度で卓越した研究力を有する研究者を養成する課程



日大理工

[駿河台キャンパス]

J R中央・総武線	御茶ノ水駅	徒歩3分
東京メトロ千代田線	新御茶ノ水駅	徒歩3分
東京メトロ丸ノ内線	御茶ノ水駅	徒歩5分
都営新宿線	小川町駅	徒歩5分

[船橋キャンパス]

東葉高速鉄道	船橋日大前駅	徒歩1分
--------	--------	------

[問い合わせ先]

各専攻窓口までお問い合わせください。

大学院HP



Campus案内



社会人大学院への誘い



日本大学大学院
理工学研究科

GRADUATE SCHOOL OF SCIENCE AND TECHNOLOGY,
NIHON UNIVERSITY

◆入試概要

入学試験は、業績及び研究計画等についての面接と試問からなる口述試験のみです。ただし、業績報告書や研究計画の提出が必要になりますので、希望する指導予定の教員に是非事前に相談をしてください。専攻紹介ページから各専攻の研究指導教員と研究テーマを参照することができます。

専攻紹介へ



◆学費等

学費の詳細は、HPをご覧ください。学費を支援する制度として、日本学生支援機構の企業等の奨学金返還支援(代理返還)制度の利用もご一考ください。なお、日本大学卒業生または日本大学大学院修了生の方は入学金が免除されます。

学費関係



募集要項・出願書類等

前期課程

後期課程

社会人第1期

社会人第2期

社会人第1期

社会人第2期



< 入試(募集要項抜粋) >

	博士前期課程	博士後期課程
試験日	第1期(9月上旬)／第2期(3月上旬)	第1期(9月上旬)／第2期(3月上旬)
出願資格	(1) 大学を卒業し、2年以上経過した者 (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与され、2年以上経過した者 (9) その他本大学院において、上記(1)又は(2)のいずれかと同等以上の資格があると認めた者 ※(3)～(8)の出願資格は募集要項をご確認ください。 ※(9)に該当する出願者は、事前に別途、出願資格審査を行います(要、出願資格認定申請)。出願資格の認定については、募集要項をご確認ください	(1) 修士の学位若しくは専門職学位を有する者 (7) 文部科学大臣の指定した者 (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したものの ※(2)～(6)の出願資格は募集要項をご確認ください。 ※(7)及び(8)に該当する出願者は、事前に別途、出願資格審査を行います(要、出願資格認定申請)。出願資格の認定については、募集要項をご確認ください。
出願書類	(1) 入学志願票【指定用紙】 (2) 出身大学等の卒業証明書 (3) 出身大学等の成績証明書 (4) 入学検定料振込控え貼付用紙【指定用紙】 (5) 履歴書【指定用紙】 (6) 業績報告書【指定用紙】 (7) 研究計画書【指定用紙】 (8) 出願確認票【指定用紙】 (9) 日本大学大学院理工学研究科博士前期課程入学試験に係る出願資格について(通知)【該当者のみ】 (10) 事前連絡確認書(原本)【外国人留学生のみ】 ※(8)出願確認票【指定用紙】には、特別研究指導教員の受入承認が必要となります。指導を希望する教員と、事前に必ず打合せを行い、指導予定教員の署名・押印のある出願確認票を提出してください。 ※(9)は、出願資格(3)、(4)及び(6)による出願で、事前の出願資格の確認により「出願資格を有する」と認められた者のみ提出してください。	(1) 入学志願票【指定用紙】 (2) 出身大学の卒業証明書及び出身大学院の修了証明書 (3) 出身大学及び大学院の成績証明書 (4) 入学検定料振込控え貼付用紙【指定用紙】 (5) 履歴書【指定用紙】 (6) 業績報告書【指定用紙】 (7) 研究計画書【指定用紙】 (8) 出願確認票【指定用紙】 (9) 日本大学大学院理工学研究科博士後期課程入学試験に係る出願資格について(通知)【該当者のみ】 (10) 事前連絡確認書(原本)【外国人留学生のみ】 ※(8)出願確認票【指定用紙】には、特別研究指導教員の受入承認が必要となります。指導を希望する教員と、事前に必ず打合せを行い、指導予定教員の署名・押印のある出願確認票を提出してください。 ※(9)は、出願資格(2)、(3)及び(6)の外国の学校の教育課程の履修等による出願で、事前の出願資格の確認により「出願資格を有する」と認められた者のみ提出してください。
選考方法	口述試験 (業績及び研究計画等についての面接と試問)	口述試験 (業績及び研究計画等についての面接と試問)